



北野天満宮御本殿と「飛梅」

妙心寺法堂天井の狩野探幽筆「雲龍図」

担当：6班

2月初旬から3月下旬まで北野天満宮では梅苑が公開され、約2万坪の境内一円に菅原道真ゆかりの50種約1500本の紅白の梅が咲き競います。御本殿前には菅公が育てられた飛梅伝説の紅梅が植えられています。梅の香りに包まれた境内をゆっくり散策します。

昼食後は上七軒通りを歩いて、京都最古の花街・上七軒のお茶屋、歌舞練場と風情を味わいながら平安京の北端一条大路にあたる一条通を歩くこと約30分で臨済宗の総本山妙心寺に着きます。

妙心寺は北総門から南総門まで約10万坪の境内に46の塔頭があります。大方丈、大庫裏、法堂（探幽の龍や国宝の梵鐘等）を住職さんに案内して頂きます。

【日 時】 2024年3月1日（金）

【集 合】 阪急電車 大宮駅東改札口 10:00

2A、2B出口から駐車場へ担当6班が誘導します。

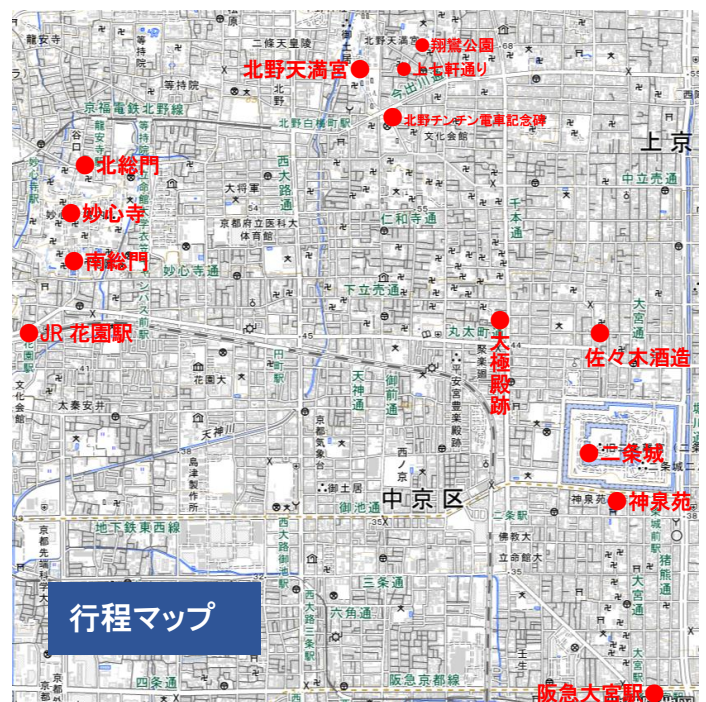
（参考）梅田8:59→桂乗換→大宮9:45、梅田9:08→桂乗換→大宮9:55

【行 程】 大宮駅→神泉苑→佐々木酒造→極楽殿跡→北野チンチン電車記念碑→北野天満宮（自由散策）→東門→翔鸞公園（昼食・班長会）→上七軒通り→歌舞練場→一条通り→妙心寺北総門→南総門→妙心寺（大方丈・大庫裏・法堂案内付き拝観）→仏殿→JR花園駅解散（15:00頃）

【持 物】 弁当、飲物、敷物、雨具等。

【参加費】 妙心寺拝観料1,000円の内参加費として500円（500円はそら組負担）。3月1日までに各班分を6班本松本さんにお渡しください。

【参加人数】 2月23日迄に各班参加者数を6班森川班長へ連絡をお願いします。



平安宮朝堂院大極殿跡



妙心寺南総門

【実施の可否】

前日夕方の天気予報で京都市内の降水確率が60%以上の場合は中止としそら組全体メールで連絡します。